

給食費徴収率向上への取り組み

徴収事務の強化を行い、収納率の向上を図りました。平成23年度分の収納率が98・22％と前年度から1.1％向上しました。



3 財源の確保と向上

⑥ 財政基盤の確立

税の徴収率の向上

税負担の公平性の確保を図るため、差し押え等の滞納処分を実施し、換価等により891万3千円の納入がありました。

管理職手当の見直し

平成23年度から給料月額10％、25％を支給する定率制から、職責に応じた定額制としました。

7 公営企業の経営健全化

経営統合の推進

佐賀西部広域水道企業団と末端給水事業の統合を図るため、水道事業統合検討会の下部組織として事務および技術の専門部会が設置され、検討が始まりました。

4 情報発信と活用



⑧ 電子自治体の推進

情報システムの再構築と品質管理

佐賀県ICT推進機構会議における基幹系システムの共同利用化に向けた研究と併せて、多久市における今後のシステム更新の研究・検討を行いました。

9 情報公開・広報広聴の推進

情報公開の推進と広報メディアの活用

ホームページの充実を図り、年間アクセス件数が前年に比べ16,000件増加しました。また、別刷りだった福祉と健康だよりを、市報の中に掲載し、情報発信の一元化を図

平成23年度実施状況判定集計表（重点課題別）

A：実施したもの B：一部実施しており、引き続き検討するもの
C：実施が困難なもの・効果が期待できないもの
D：引き続き検討を行うもの ー：次年度以降の取り組みであるもの

重点課題	A	B	C	D	ー
①人材育成（7項目）	3	3	0	1	0
②市民協働の推進（5項目）	0	3	0	2	0
③行政運営の充実（13項目）	3	4	0	6	0
④事務事業評価と経営資源配分の最適化（3項目）	0	3	0	0	0
⑤指定管理者制度の導入、外郭団体の改革推進（5項目）	0	4	0	1	0
⑥財政基盤の確立（15項目）	5	5	0	5	0
⑦公営企業の経営健全化（14項目）	7	3	0	2	2
⑧電子自治体の推進（5項目）	0	2	0	3	0
⑨情報公開・広報広聴の推進（4項目）	1	1	0	2	0
全71項目	19	28	0	22	2
平成23年度末の実施率	26.8%	39.4%	0.0%	31.0%	2.8%

りました。行政放送「お知らせ多久さん」については、平成24年4月からハイビジョン化しました。



▶ 多久市ホームページ

*今後の計画

行政改善に向け一定の成果は得られました。平成24年度も引き続き、第8次行政改革3年次の取り組みを着実に進めていきます。市民のみなさんご理解、ご協力をお願いします。第8次行政改革大綱と実施計画等のくわしい内容は市ホームページでご覧いただけます。

■問い合わせ

総合政策課 企画係

☎ 75-2116